

卒業時の目標		1. 英語を通じて日常的・社会的な話題についての情報や考えを的確に理解することができる。 2. 基本的な語句や文を用いて自分の考えを論理的に表現し、飯能の魅力を発信することができる。					
CEFR	ステージ	聞くこと (Listening)	読むこと (Reading)	話すこと (Speaking)		書くこと (Writing)	想定時期
				やり取り (Spoken Interaction)	発表 (Spoken Production)		
B1		○身近な話題や社会的な話題に関する短い会話を聞いて、概要や要点を理解することができる。 ○比較的ゆっくりはっきりと話されれば、身近な話題や社会的な話題に関する平易な説明を聞いて、要点を理解することができる。	○身近な話題に関する比較的短い記事や資料から、必要な情報を読み取ることができる。 ○短い物語や説明を読んで、あらすじや概要や要点を理解することができる。	○公共の場所において、自分の問題を説明し、解決することができる。 ○身近な話題や興味関心のある事柄について、簡潔な準備を行えば、会話に参加することができる。	○身近な話題や関心のある事柄について、まとまりのある内容を話すことができる。 ○身近な問題や社会問題について、内容を説明するとともに、自分の意見を加えて発表することができる。	○自分の経験や身近な事柄について、まとまりのある説明文を書くことができる。 ○関心のある事柄について、説明するとともに、自分の意見やその理由を加えて書くことができる。	
	Stage 7	はっきり話されれば、まとまった説明を聞いて要点を聞き取り、理解することができる。	ある程度のまとまりのある文章を読んで、概要を理解することができる。	身近な事柄について簡単な英語でやりとりすることができる。	メモを見ながらであれば、関心のある事柄について、ある程度まとまった英語で相手に伝えることができる。	辞書があれば、自分の意見を論理的に書くことができる。	4年後半
	Stage 6	ゆっくりはっきり話されれば、まとまった説明を聞いて、概要を聞き取ることができる。	ある程度のまとまりのある文章を読んで、要点を理解することができる。	前もって準備をしておけば、自分のことについて、簡単な英語で相手とやり取りすることができる。	前もって準備をしておけば、身近な事柄について簡単な英語で、相手に伝えることができる。	枠組みがあれば、自分の意見を事実と意見を別にながら英語で書くことができる。	4年前半
A2		○短い簡単なメッセージやアナウンスを聞いて、必要な情報を聞き取ることができる。 ○身近な話題に関する短い会話を聞いて、概要や要点を理解することができる。	○日常生活において身の回りにある短い平易なテキストから、必要な情報を読み取ることができる。 ○平易な英語で書かれた物語・説明・手紙などを読んで、概要や要点を理解できる。	○日常生活や自分に関連した事柄に関する短い簡単なやり取りすることができる。 ○身近な話題や興味関心のある事柄について、ある程度準備をすれば、会話に参加することができる。	○身近な話題や関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて話すことができる。 ○身近な話題や関心のある事柄について、簡単な説明をすることができる。	○自分が必要とする事柄について短い簡単なメモやメッセージなどを書くことができる。 ○身近な事柄について、簡単な語句や表現を用いて、短い説明を書くことができる。	
	Stage 5	はっきり話されれば、短い会話を聞いて要点を聞き取り、理解することができる。	簡単な英語で書かれた短い会話文や説明文を読んで、概要を理解することができる。	前もって準備をしておけば、聞いたことについて、簡単な英語で相手とやり取りすることができる。	スクリプトを見ながら、身近な事柄について簡単な英語で相手に説明することができる。	枠組みがあれば、聞いたり読んだりしたことについての感想や意見を簡単な英語で書くことができる。	3年後半
	Stage 4	ゆっくりはっきり話されれば、短い会話を聞いて概要を聞き取ることができる。	簡単な英語で書かれた短い説明文を読んで、要点を理解することができる。	枠組みがあれば、聞いたりしたことについて簡単な英語で相手とやり取りすることができる。	枠組みがあれば、スクリプトを見ながら、身近な話題について簡単な英語で、相手に伝えることができる。	枠組みや補助があれば、身近な話題について簡単な英語で書くことができる。	3年前半
	Stage 3	くり返しゆっくり話されれば、短い会話を聞いて概要を聞き取ることができる。	簡単な英語で書かれた会話文を読んで、要点を理解することができる。	枠組みがあれば、自分のことについて簡単な英語で相手にたずねたりすることができる。	枠組みがあれば、スクリプトを見ながら、自分のことについて簡単な英語で、相手に伝えることができる。	枠組みや補助があれば、自分のことについて簡単な英語で書くことができる。	2年後半
A1		○あいさつや簡単な指示を聞いて理解することができる。 ○日常生活において必要となる基本的な情報を聞き取ることができる。 ○ゆっくりはっきり話されれば、平易な会話や説明を理解することができる。	○日常生活において身の回りにある英語の中の語句や単純な文を理解することができる。 ○平易な英語で書かれた文章を視覚情報などを参考にしながら、概要を読み取ることができる。	○相手の発話が理解できない場合でも、必要に応じて、聞き返したり、意味を確認したりすることができる。 ○相手のサポートがあれば、身近な話題について、簡単な表現を使ってやりとりができる。	○前もって準備をしておけば、自分のことや身近な事柄について、簡単な英語で話すことができる。 ○日常生活において必要となる基本的な情報を伝えることができる。	○教師の支援があれば自分のことや、身近な事柄について、簡単な英語で書くことができる。	
	Stage 2	ゆっくりはっきり話されればキーワードを聞き取ることができる。	平易な文章であれば、概要を読み取ることができる。	平易な表現を使って双方向のやり取りができる。	事前の準備があれば、平易な英語で基本的な情報を伝えることができる。	平易な英語で書かれた型を用いながら、身近な事柄について書くことができる。	1年後半 2年前半
	Stage 1	くり返し話されればキーワードを聞き取ることができる。	視覚情報などを参考にしながら概要が分かる。	分からない所を、聞き返したり、意味を確認することができる。	教師の支援を受けつつ、事前準備があればスクリプトを見ながら発表できる。	平易な英語で書かれた型を用いながら、適宜自分の情報に代えて書くことができる。	1年前半